ギラヴァンツ北九州

曽根干潟クリーン作戦　～循環型社会の実現に向けて～ 1/2

Story

曽根干潟は、希少生物や野鳥の宝庫として北九州市内では知られています。特に世界的にも数が少なくなっている「ズグロカモメ」の日本有数の越冬地となっていて、休日ともなると熱心なバードウォッチング愛好者でにぎわいます。ズグロカモメがモデルとなっているクラブマスコットのギランもこの地が大好きです。北九州市立曽根東小学校では、平成9年から学校行事として「曽根干潟クリーン作戦」を行っています。活動のきっかけは、5年生児童が曽根干潟で 釣り糸が首に巻き付き苦しむ野鳥を助けたことにはじまります。 曽根干潟には、多くの流木やペットボトル、ビニール袋等も流れつき、野鳥が食事と間違えて食べてしまい命を絶ってしまうことも少なくありません。ギラヴァンツ北九州もギランと関わりが強いこの曽根干潟のクリーン作戦に賛同し、ともに活動を行ってまいりました。2020年度、コロナ禍の中、曽根東小学校もクラブも「この活動を何としても止めたくない！」という気持ちが強く、どのような方法をとれば、実現できるかを模索していました。このような状況の中、バードライフ東京からJリーグ鳥の会へ、循環型社会の実現に向けた地域参加型リサイクルプログラムを実施できる事業を探しているというご相談を受けました。その内容は、ダウ・ケミカル日本株式会社と、テラサイクルジャパン合同会社が、循環型社会の実現に向けて、地域と連動した清掃活動と環境教育、さらに回収した廃プラスチックをリサイクルするプログラムを2020年9月より1年間実施するというものでした。2019年8月、高円宮妃久子殿下が曽根東小学校をご視察された経緯や、Jリーグ鳥の会の会鳥をギランが担っているということからも、この事業のキックオフの活動を北九州の地で行うことになりました。当初の計画では、2020年9月17日(木)に、全校の児童に向けて、地球温暖化や海洋プラスチック問題などを分かりやすく解説する環境授業を行い、午後から全学年の生徒とPTA、ギラヴァンツ北九州スタッフ、ギランで曽根干潟の清掃(廃プラゴミ分別)を実施し、廃プラごみをテラサイクルが回収、その他のゴミを北九州市の収集車が回収するというものでした。しかし実現に向けては、様々な諸問題も出てきました。第一にコロナ禍の中で、いかに密を避けて、感染予防対策を講じて実施するか。この件に関しては、例年お声掛けしていた地域企業の参加を控え、小規模での実施、また環境の授業は体育館や講堂を使用せず、放送室よりライブ配信という方法をとりました。第二に天候による実施の判断でした。9月17日(木)開催本番の日は、午前中に雨が降り、午後からは晴れたのですが、児童の安全を考え、環境授業はそのまま17日に実施し、全校生徒と実施するクリーン作戦は9月18日(金)になりました。遠方からきている関係企業の方々は18日までは北九州に残れない為、17日に環境授業だけでなく、午後から晴であれば何とか大人だけでも実施しようと、曽根東PTAの方々の協力も得て、廃プラゴミの回収が実現できました。18日(金)は天候にも恵まれ、環境授業で学んだことを生かし、児童もギランもゴミ回収だけでなく、廃プラゴミの分別を実施することができました。そして、今回のプログラムで回収された約150キロのプラスチックごみの一部は、テラサイクルでごみ袋などにリサイクルされることになっております。最後に、曽根東小学校澤野校長先生のコメントを紹介します。『新型コロナウィルス感染防止を徹底した中で、秋の曽根干潟クリーン作戦を行いました。前日からの雨で大変心配しましたが、午後からは天気も回復して、実施することができました。曽根東っ子は、曽根干潟の自然を守ろうと、どの学年も時間いっぱい清掃活動をがんばりました。6年生が回収したペットボトルは150kg、その他の学年のゴミは810kgにもなりました。回収したペットボトルは環境局の方や関東の企業の方などの協力でリサイクルされる予定です。本年度は、ギラヴァンツ北九州さんの提案で、プラスチックを循環させる新規活動「テラサイクル＆バードライフが活動主体でダウ・ケミカルの支援」と連携させていただき、現在、世界的な問題となっているプラスチックによる海洋汚染の防止の取組やプラスチックごみの回収・再利用についても事前に学習することができました。この活動を機会に環境保全と資源の再生への関心が高まることを期待しています。』ギラヴァンツ北九州は、この活動を通して、学校と企業、行政、地域との連携強化を推進することにより、児童だけでなくクラブ職員やその他の参加者も資源のリサイクルについて理解と関心が深まり、野鳥の生態系や海の豊かさを守ることができようになる、より良い事業に成長するという可能性を感じました。

活動詳細情報はこちら　https://www.giravanz.jp/news/p34782.html#gsc.tab=0

© 公益社団法人 日本プロサッカーリーグ

ギラヴァンツ北九州

曽根干潟クリーン作戦　～循環型社会の実現に向けて～ 2/2

活動場所

曽根干潟

カテゴリー（SDGs）／取り組みテーマ

4 質の高い教育をみんなに
11 住み続けられるまちづくりを
14 海の豊かさを守ろう
17 パートナーシップで目標を達成しよう

協働者

企業、住民、学校、行政

協働者名

北九州市立曽根東小学校、曽根東PTA役員、北九州市、
ダウ・ケミカル日本株式会社、テラサイクルジャパン合同会社、
一般社団法人バードライフ・インターナショナル東京

© 公益社団法人 日本プロサッカーリーグ